

第58 沖縄県総合ハンドボール選手権大会 マスターズの部について

令和6年12月17日

各チーム代表者 殿

沖縄県ハンドボール協会
会長 宮城 靖

マスターズの部の趣旨

沖縄ハンドボール界は、各カテゴリーで目覚ましい活躍を見せているが、若年層だけでなく、年齢を重ねても仲間とハンドボールができる機会を設け、仲間や家族に往年のプレーを披露し、みんなで楽しい時間を過ごすきっかけになることで、豊かなスポーツライフを実現し、県内ハンドボールのさらなる発展に寄与したいと考える。

また、マスターズの部は参加者が率先して運営に携わり、大会を盛り上げていくことを互いに確認して試合に臨むものとする

マスターズの部は、これまでの一般大会（一般選手権大会、仲田杯クラブトーナメント、総合選手権）の中で試合を行うものとする。

参加資格

(1) 年齢制限を設ける

男子1984年3月31日生までの者（40歳以上の者）

女子1989年3月31日生までの者（35歳以上の者）

(2) 男女とも一般の部に出場するものはマスターズの部には参加できない

チーム構成

(1) 監督、役員は3名 選手20名登録とし申し込み用紙に記入する。

(2) ユニフォームは背番号の付いたものとする。ビブス可だが、申し込みと同じ番号にすること。

競技運営

大会運営補助員、オフィシャルを各チームから出してもらい、全チームで運営に当たる。

試合時間及び競技方法

(1) 試合時間は20分ー10分ー20分とする

(2) 参加チーム数によりリーグおよびトーナメントを決定する

(3) 全試合、同点の場合は7mTCで勝敗を決する

(4) タイムアウトは、各チーム前・後半1回ずつとする。

参加料

1チーム10000円

その他

(1) クイックスタートは禁止とする。ただし、得点したチームが自陣へ戻るのを遅らせる

遅延行為については警告を与えるので注意してください。

(2) 各チーム、傷害保険への加入をお願いします。

(3) 審判の判定には素直にしたがってください。

(4) 年齢が男子55歳以上、女子50歳以上の選手が得点すると2点とする。年齢の確認はプログラムと赤のリストバンドをすることで確認する。チーム代表者は、審判とオフィシャルに、1ゴール2点対象の選手の報告をすること。